

科目コード	N116
授業科目名	臨床病態学
授業科目名（英文）	Clinical Pathology
講義室等	6107
学科	看護学科
対象学年	1年
開講学期	後学期
必修・選択の別	必修
単位数	1
時間数	30
該当ディプロマ	◎看DP-2
該当コンピテンス	◎看CP-3、○看CP-4、△看CP-5
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	松浦 祐介
授業の概要	病気（疾病）の原因、発生の仕組、経過などを生体における物質代謝、増殖、生体反応の形態学的変化から理解し、病気（疾病）の本態を学ぶ。
授業の到達目標 （学修効果）	1. 病気（疾病）の成因を述べることができる。 2. 病気（疾病）が生体におよぼす影響を形態学的変化から説明できる。 3. 各種疾患と生体との関連について形態学的、機能的に説明できる。
予習復習の所要時間	講義時間30時間(2時間×1コマ×15回)+予習・復習15時間
成績評価方法	参加の姿勢（20%）、筆記試験（80%）で60点以上を合格とする。
教科書	渡辺照男編集「カラーで学べる病理学」第5版 2019年（ニューヴェルヒロカワ） ISBN：9784861740756
参考書	授業中に適宜提示
その他	

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R7.10.7	火	V	臨床病態学(病理学)、病因について 予習 教科書の該当ページを読んでおく 復習 講義内容の復習	講義	松浦 祐介		
2	R7.10.14	火	V	代謝障害(退行性病変) 予習 教科書の該当ページを読んでおく 復習 講義内容の復習	講義	松浦 祐介		
3	R7.10.21	火	V	代謝障害(高脂血症) 予習 教科書の該当ページを読んでおく 復習 講義内容の復習	講義	松浦 祐介		
4	R7.10.28	火	V	進行性病変(修復と再生) 予習 教科書の該当ページを読んでおく 復習 講義内容の復習	講義	松浦 祐介		
5	R7.11.11	火	V	循環障害 予習 教科書の該当ページを読んでおく 復習 講義内容の復習	講義	松浦 祐介		
6	R7.11.18	火	V	循環障害(ショック) 予習 教科書の該当ページを読んでおく 復習 講義内容の復習	講義	松浦 祐介		
7	R7.11.25	火	V	炎症(急性) 予習 教科書の該当ページを読んでおく 復習 講義内容の復習	講義	松浦 祐介		
8	R7.12.9	火	V	炎症(慢性) 予習 教科書の該当ページを読んでおく 復習 講義内容の復習	講義	松浦 祐介		
9	R7.12.16	火	V	免疫病理 予習 教科書の該当ページを読んでおく 復習 講義内容の復習	講義	松浦 祐介		
10	R7.12.23	火	V	アレルギー 予習 教科書の該当ページを読んでおく 復習 講義内容の復習	講義	松浦 祐介		
11	R8.1.6	火	V	感染症 予習 教科書の該当ページを読んでおく 復習 講義内容の復習	講義	松浦 祐介		
12	R8.1.13	火	V	腫瘍 予習 教科書の該当ページを読んでおく 復習 講義内容の復習	講義	松浦 祐介		
13	R8.1.20	火	V	先天異常 予習 教科書の該当ページを読んでおく 復習 講義内容の復習	講義	松浦 祐介		
14	R8.1.27	火	V	性感染症(母子感染) 予習 教科書の該当ページを読んでおく 復習 講義内容の復習	講義	松浦 祐介		
15	R8.1.29	木	V	中毒症 予習 教科書の該当ページを読んでおく 復習 講義内容の復習	講義	松浦 祐介		